



リケンテクノスのあゆみ

1950～

創業・黎明期／企業基盤確立期

- 1951 理研ビニル工業(株)設立
塩ビコンパウンド製造開始
- 1956 カレンダーフィルム製造開始
- 1961 東京証券取引所第二部上場
- 1966 日本初の塩ビ食品包装用ラップを開発
- 1968 岡部工場操業開始(現 埼玉工場)
押出フィルム設備移設

1970～

国内事業基盤確立期

- 1973 大阪営業所開設(現 大阪支店)
三重工場操業開始
- 1974 東京・名古屋証券取引所第一部上場
- 1979 名古屋営業所開設
- 1984 ポリマー研究所設立
加工技術研究所設立(現 研究開発センター)
- 1989 RIKEN (THAILAND) CO., LTD. (タイ) を設立

1990～

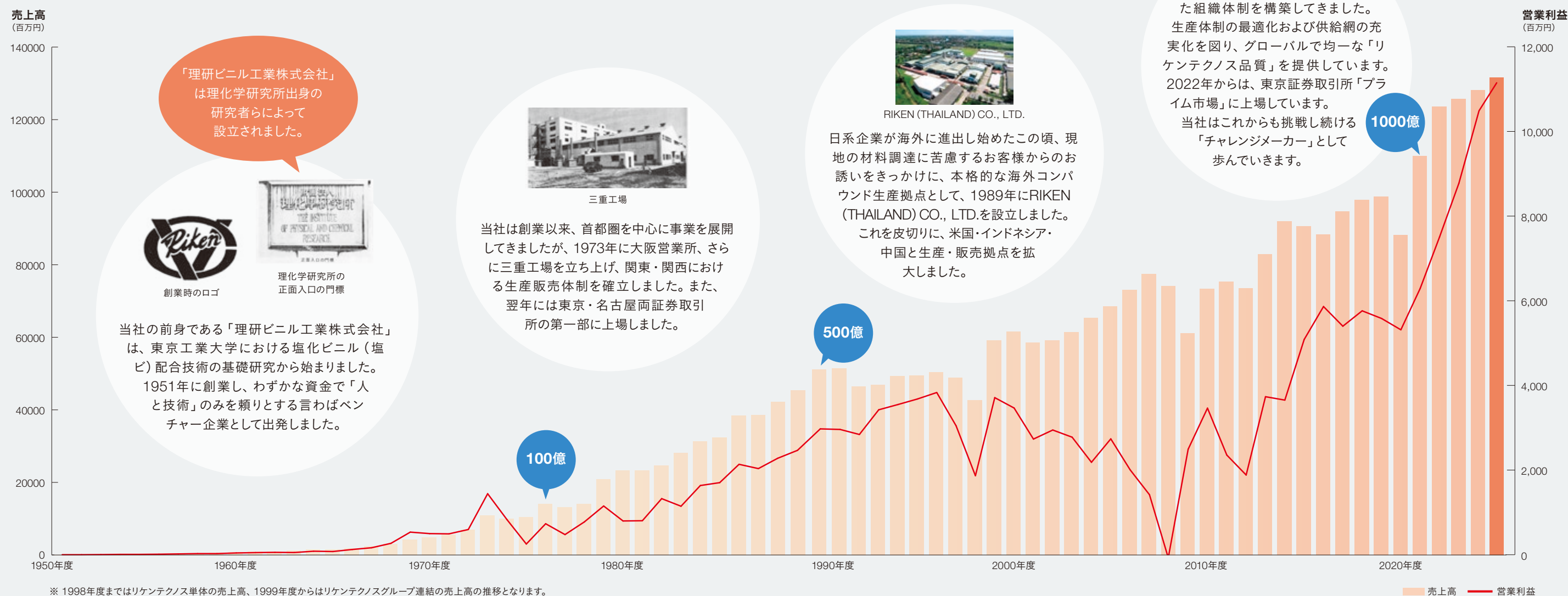
本格的な世界市場進出期

- 1990 RIMTEC CORPORATION (米国) を設立
- 1994 熱可塑性エラストマーの販売開始
- 1995 PT. RIKEN INDONESIA (インドネシア) を設立
RIKEN U.S.A. CORPORATION (米国) を設立
- 2001 理研ビニル工業(株)からリケンテクノス(株)へ社名変更
上海理研塑料有限公司(中国)を設立
- 2003 理研食品包装(江蘇)有限公司(中国)を設立
- 2006 RIKEN ELASTOMERS CORPORATION (米国) を設立

2015～

グローバル経営の深化

- 2011 RIKEN ELASTOMERS (THAILAND) CO., LTD. (タイ) を設立
- 2014 RIKEN VIETNAM CO., LTD. (ベトナム) を設立
- 2017 RIKEN AMERICAS CORPORATION (米国) を設立
- 2019 RIKEN TECHNOS INDIA PVT. LTD. (インド) を設立
- 2022 東京証券取引所プライム市場上場



「理研ビニル工業株式会社」
は理化学研究所出身の
研究者らによって
設立されました。



創業時のロゴ



理化学研究所の
正面入口の門標

当社の前身である「理研ビニル工業株式会社」
は、東京工業大学における塩化ビニル(塩
ビ)配合技術の基礎研究から始まりました。
1951年に創業し、わずかな資金で「人
と技術」のみを頼りとする言わばベン
チャー企業として出発しました。



三重工場

当社は創業以来、首都圏を中心に事業を展開
してきましたが、1973年に大阪営業所、さら
に三重工場を立ち上げ、関東・関西におけ
る生産販売体制を確立しました。また、
翌年には東京・名古屋両証券取引
所の第一部に上場しました。



RIKEN (THAILAND) CO., LTD.

日系企業が海外に進出し始めたこの頃、現
地の材料調達に苦慮するお客様からの
誘いをきっかけに、本格的な海外コンパ
ウンド生産拠点として、1989年にRIKEN
(THAILAND) CO., LTD.を設立しました。
これを皮切りに、米国・インドネシア・
中国と生産・販売拠点を拡
大しました。

海外事業の拡大に伴
い、グローバル経営を意識し
た組織体制を構築してきました。
生産体制の最適化および供給網の充
実化を図り、グローバルで均一な「リ
ケンテクノス品質」を提供しています。
2022年からは、東京証券取引所「プラ
イム市場」に上場しています。
当社はこれからも挑戦し続ける
「チャレンジメーカー」として
歩んでいきます。